

令和5年11月開催 「議会報告会」結果報告書

対象自治会		中和・三笠南	開催日時	令和5年11月10日（金） 午後6時00分～午後7時15分	会場	中和自治会館
項目	質疑・要望・意見		議会の回答内容		その後の対応	
1	ふるさと納税	ふるさと納税の返礼品で松原米穀は何処の業者で、扱っている米は和寒の米なのですか。	松原米穀は札幌の事業者で、町内業者のお米を使用し返礼品として出しています。			
		ふるさと納税の返礼品に関しては経費を含めて30%だが何か影響があるのですか。	今回の見直しで寄付額を上げた返礼品が7割ありました。			
2	旧中和小学校から和寒中学校への移転・解体	契約で使っている場所に不具合が起きた場合、町で直すことになっていましたが今後はどうですか。	財産賃貸借契約は貸主の町側が必要な修繕を行わなければなりません、借主側の責任があれば借主が負担する場合があります。			
		中和小学校の解体はどうなっているのですか。	今後活用したい話もあり、学校跡地利用検討委員会の協議も含め議会としても対応していきたいと思います。			
3	芳生苑、健楽苑の建て替え	芳生苑、健楽苑の今の現状はマンパワーが無いと聞いている。ベットが空いてもマンパワー不足で受け入れ出来ないが、今後どう考えているのですか。	ふくしのまちづくり構想計画策定の方針では、40人規模の特養を建てると聞かれています。芳生苑の機能だけではなく看取りなどが出来る体制でサービスを行うべきだと思っています。また、給食センターを造れないかとの案もあり委託業者で精査しています。			
		新しい建物が出来るまで4年以上あり、その間今の状況が維持出来るのか。人手不足になって規模が縮小することはないのですか。	現状50人程度の入居者です。この4年間で45人から50人位のマンパワーと人員確保に努めている段階です。入所者が新しい建物に移動する時に利用料の問題が今後出てくると思うので、入居者全員が新しい建物に入居されるかの問題もあります。			
		今自分の親がそのような立場になり診療所と話をしますが、地元では無理との理由で町外転出が増えていきます。	ふくしのまちづくり構想の議論で看取りなどの話もあり、本町で一生過ごせるのが理想だと皆さんの意見が出ており、どうなるかはもう少し見守っていただければと思います。			
4	水道弁	18線6号の水道弁鉄棒が倒れています。その場所に水道弁があるのを分かっていたら良いのですが、邪魔になる物は建てないでほしいです。	水道弁の防災管は町で管理しています。倒れているものがどうか担当課に伝えます。		建設課の回答 倒れていたのは仕切弁の表示板です。 雪解け後に撤去する予定です。弁の場所は台帳上で確認できるため、新たな表示板は設置しません。	
5	排水	18線6号の道路排水が高いため道路の水が田んぼに入る。暗渠を掘っても効かなく道路用地を幅広くするか排水を深くすることは出来ないか。反対側は今年の夏に業者が掘っていた。畑や田んぼが少し減っても良いので排水を深くしてもらいたい。	担当課に伝えます。			